

湘南学園だより

No.104

行
學
園
部
編
集
學
園
だ
より

「百年へ向けての第一歩」

理事長 中川 一省

多くの皆様のご協力をいただき
中、湘南学園の歴史は、74年目
に向かって歩みを続けております。
ここにあらためて御礼申し上げま
す。

昨年来、「教育再生」が国会で
審議されるようになってから、多
くの保護者の方々から、この学園
の運営形態についてのご質問をい
ただいておりますが、書式、文
体等により、判り難い部分もある
ようですので、概略を解説いたし
ます。

この湘南学園は、創立以来、個
人オーナーのない学校として運
営されており、その運営母体は、

評議員資格を有する保護者、教職
員より選出された理事者による理
事会となっております。この選出
経路及び経過につきましては、次
ページに記載されています。図説を
参考してください。

さて、この理事会は何をやると
ころかと申しますと、位置付けと
しては、本学校法人の最高決議機
関という、なんとも仰々しく、偉
そうな響きのあるものですが、実
際の業務は、多岐に渡っており、
とても、偉そうにしている暇はあ
りません。

業務は、その種類によって分け
られ（分掌）、各専門委員会によ
つて遂行され、その委員会の長を
分掌を掌理する常務理事とされて
います。

この常務理事によつて組織され
た理事会を常任理事会といいます。
では、教育の場としての学校の
学事そのものに関する課題・問題
は、どのようにになっているのか、
といいますと、そこを掌理してい
るのが、学事の長である学園長と
なります。もちろん、学園長は学
事の統括責任者として常任理事会
のメンバーの中に入っています。

では、PTAのことはどうかと
申しますと、PTAの長であるP
TA会長も、学園長と同様に常任
理事会のメンバーです。

現在、理事会の中の専門委員会
は、財務委員会、総合建設委員会、
労務委員会、規約委員会、が常設
されており、その他理事会の審議
によって、必要を要すると判断さ
れた場合は、随時特別委員会を併
設することがあります。

簡単に各委員会業務を説明しま
すと、財務委員会は、文字通り学
園の財務管理に関わる責任部署と
しての役割を担つており、予算、
決算、経理等の監理、監督、学園
財政の見通し等の政策を模索する
事をその業務としております。

総合建設委員会は、中高建設時
には、その法人業務のすべてを担
つた部署であり、念願の小学校建
設へ向けて日々実動している委員
会です。

これら委員会に分掌された業務
は、すべて委員会だけにゆだねら
れたものではなく、必ず理事会で
の審議を経て決議、決定されてい
くものです。

理事会は、毎月1回開催を定例
とし、必要に応じて、臨時あるい
は緊急という形で召集されます。
さらに、重要案件と判断される
ものについては、評議員に意見を
求めるべく、年数回の評議員会も
開催しています。

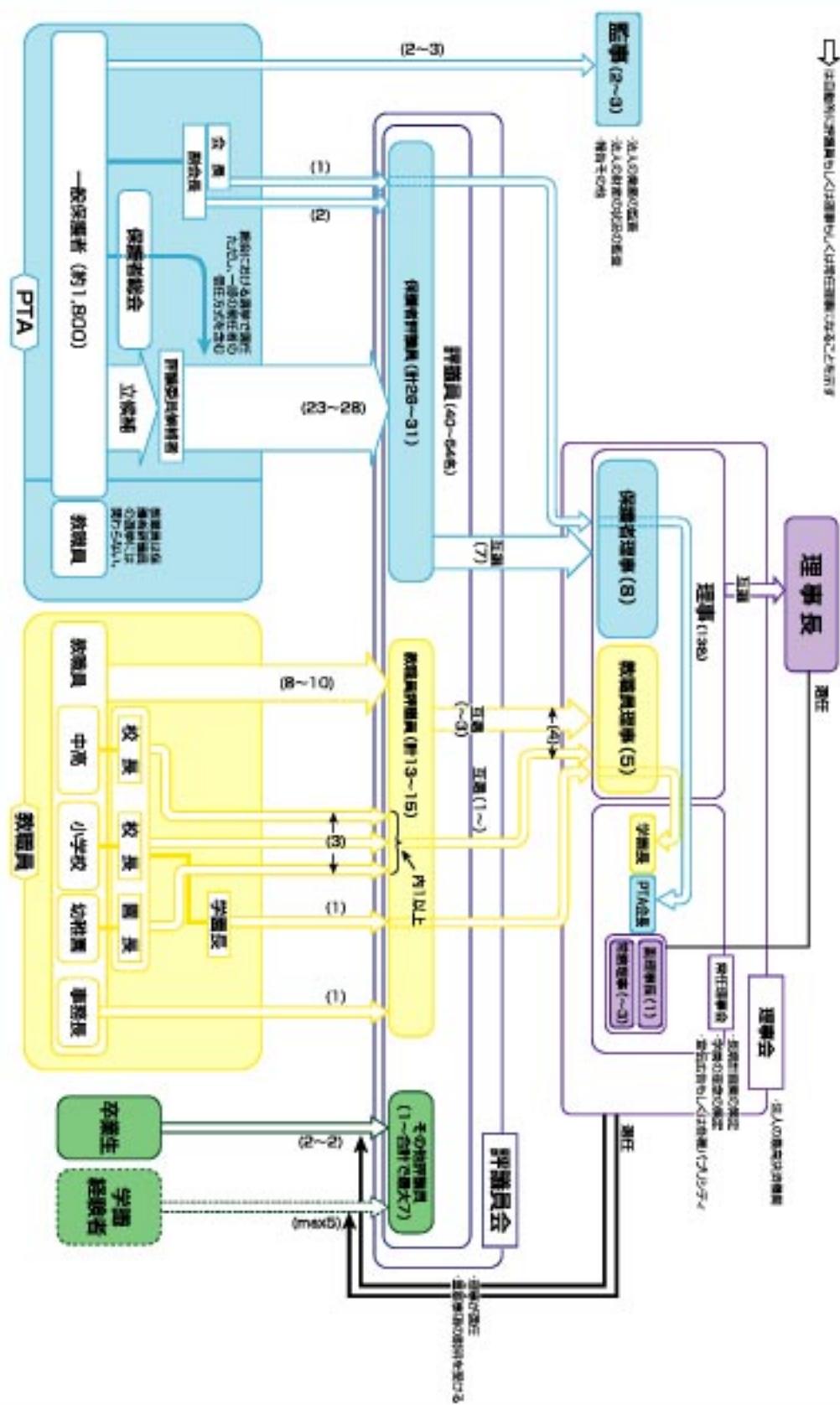
特に、学事については、ここ数
年、十分な時間をかけて議論され
ていることを追記しておきます。
創立百年へ向けて、さらなる繁
栄と日々の充実を目指して一步一
歩努力しております。どうぞこれ
からもご理解、ご協力のほどを宜
しくお願い致します。



行している「コンプライアンス委
員会」の案も、この部署にて作
成されています。

規約委員会は、20以上ある学園
の規約、規程類の見直し、改正を
業務としており、裁判対応やデ
ィベース作りもこの委員会で為さ
れています。

湘南学園運営体系図



幼稚園が小学館の保育雑誌に紹介されました

幼稚園園長 渡辺 礼子

小学館の保育雑誌「3・4・5歳児の保育」四、五月号に記事と写真でページにわたり学園幼稚園が掲載されました。とてもよい紹介記事になっておりますので、ご一読いただければ幸いです。

取材は今年の一月六日(火)、記者一名カメラマン一名で、子どもたちの登園の様子から丸一日行われました。記者の方はメモを片手にカメラマンは望遠レンズのついた大きなものから小さななものまで使い分け、走り回っていました。二月にしては、穏やかな暖かい日で子どもたちは、外ではどんこ遊びやだんご作りダンスなど、室内では、ごっこ遊び、お絵かき、粘土、工作、あやとり、チクチク隊(裁縫)等々様々な遊びを友達と一緒にやりたいことに興じる様がよく撮れていたと思います。

幼稚園内のこ案内、説明は保育主任がいました。私はインタビュウに「一時間ほど答えました。

小学館とのご縁は、一昨年に神奈川県主催の保育研究発表会で湘南学園幼稚園が代表で発表したのが

小学校の保育雑誌「3・4・5歳児の保育」四、五月号に記事と写真でページにわたり学園幼稚園が掲載されました。とてもよい紹介記事になっておりますので、ご一読いただければ幸いです。

取材は今年の一月六日(火)、記者一名カメラマン一名で、子どもたちの登園の様子から丸一日行われました。記者の方はメモを片手にカメラマンは望遠レンズのついた大きなものから小さなものまで使い分け、走り回っていました。二月にしては、穏やかな暖かい日で子どもたちは、外ではどんこ遊びやだんご作りダンスなど、室内では、ごっこ遊び、お絵かき、粘土、工作、あやとり、チクチク隊(裁縫)等々様々な遊びを友達と一緒にやりたいことに興じる様がよく撮れていたと思います。

幼稚園内のこ案内、説明は保育主任がいました。私はインタビュウに「一時間ほど答えました。

小学館とのご縁は、一昨年に神奈川県主催の保育研究発表会で湘南学園幼稚園が代表で発表したのが

切っ掛けとなり、取材の申し込みがありました。その折に発表した当園の保育の様子と、たった一日の取材で湘南学園幼稚園の保育理念をきちんと捉え、記事にされたことは、さすがプロのお仕事と敬服いたしました。当日、取材が終った後、記者の方が、「私はたくさんの幼稚園を取材いたしましたが、私は子どもが生まれたら、この園に入れたいです」と嬉しい言葉を残して帰っていかれました。

記事を読まれた保育関係者以外の方からも「戦前からこの様な教育が行われ、それが今も続いていることに驚きました」「僕に子どもがいたら、こんな幼稚園に通わせたい」とのお声も聞きました。

学園が大切にしてきた「あそびを中心の保育」を認めていたいたことは、教職員一同嬉しく思うと共に楽しみになりました。

止める判断も自分でする。

満足できるまで何日も続ける。

- 行動を起こす。
- 止める判断も自分でする。
- 満足できるまで何日も続ける。

以上のことを繰り返すことによつて、自分の要求が満たされると自分自身を感じることができるようにになります。満たされた思いは、相手の要求や気持ちも受け止められる力になります。

一斉保育を中心とした幼稚園では先生の指示が多く、子どもは自分で何も考えることなく行動して一日が終わることが多いようです。

その点学園幼稚園は、自分で考えて判断し行動することが生活のベースになっています。できる限り彼らの思いに添えるように、全職員でちょっとしたサインも見逃さないよう心掛けております。

これからも「あそびを中心の保育」で「いろいろな花」を咲かせ続けてまいりたいと意を新たにいたしました。

園児募集のお知らせ

平成二十年度の園児募集は、三年保育(年少)六十名のみの募集となります。

年中・年長は欠員が出た場合の募集となります。

詳しく述べは十月十六日(火)午後一時三十分からの幼稚園説明会にてご説明いたします。お知り合いの皆様にお伝え下さいますようお願い申し上げます。

昨年に引き続き三月に、卒園児の保護者の皆様へ、幼稚園生活を振り返ってのアンケート(無記名)を実施いたしました。約50の質

問と、自由に感想も書き添えていただき、ほんどの方がご提出下さいました。

分析は専門家に依頼いたしました。

結果は、前年度に増して幼稚園の評価が上がっているとの公評でした。昨年同様回答から、多くの方が幼稚園生活に親子共々満足していました。これも平素の皆様の温かいご支援のたまものと感謝いたします。お寄せいただきました感想・ご意見は真摯に受け止め、今後の保育に生かしてまいりたいと存じます。

これからも、ご理解・ご協力のほど、よろしく御願いいたします。



保護者の皆様へのアンケート

実行する」に該当するかを答える。

自分のやりたい事を心に抱く。

学園の遊びを中心の保育は次のように流れになります。

自分のやりたい事を心に抱く。

実行する」に該当するかを答える。

建学精神にたちもどつて

小学校校長 小山良昭

三、小学校教育を探る時期

一、一つの経験

私が六年担任の時のことです。Aさんが新しくできた友だちと、楽しそうにお話をし遊んでいました。A光景を見た私は、あとで気楽に声をかけました。「新しい友だちができて、楽しそうでよかったです」と。その時Aさんが私に言つたのです。「先生わかっていないね。相手に合わせているから、結構疲れるんだよ」と。

子ども達をとらえる目は多様であるべきことの大切さは分かつていたのですが、Aさんから、「私のつらさもわかつてよ」と言われました。このことであらためて、子どもの人間関係や集団を再度学習しなおすきつかけとしなければならないと自戒しました。

近年、社会では、子どもが荒れている、子どもがキレイでなくなっている、問題行動を起こすなどが指摘されています。その背景に何があるのでしょうか。子ども達は、社会から隔離され、無菌状態で生活しているわけではありません。

社会の一員として、社会に影響されながら、社会の姿を反映させ、生きています。社会悪の影響を受けています。私たちは、子どもを守り育していくためには、社会と関わりをもつ子どもへの認識を、もつことが大切になります。家庭だけではなく、家庭と学校が協力する事が大切です。

二、学校・教師は何をすべきなのか

まず、子どものとらえかたです。

子どもは本来、学校という安全で安心して生活を送る場の中で、失敗や問題行動、友だちとのトラブルを起こし、親や教師に叱られ、深い愛情で守られる育ちます。ものごとの本質を体験的に理解し、感性豊かな人間に成長していく存在です。失敗や問題行動、友だちとのトラブルは子どもの成長にとって大切なことです。学校という、安全で安心できる場だからこそ、

ある意味では失敗も保障されると言つても過言ではないでしょう。

子ども達のなかで、悪いことをした子が、「ごめんなさい」と謝る言葉を多く見ることができます。子どもたちの懐の広さを実感するときです。

教師は、学校の中で生活している子ども集団や子ども達一人ひとりを客観的に分析し、発達段階に即して、発達段階を見据えながら、

対応していくことが求められます。特に学級経営をおこなう担任は、子どもの集団とその個としての子どもを真剣にとらえ、子ども達に何が足りないのかを発見する。そして、それに寄り添つて、最大の支援者になり、子ども達の組織をつくつてあげることが求められます。大人である教師が、力ずくで子どもを押さえ込んで、問題の本質は残つたままで。教師の「力ずく」の姿勢が、子どもに影を落とし、今後の子どもの発達にゆがみをもたらすことさえ考えられま

小学生の教師は、子どもの分析研究者であり、子どもの問題を解決する組織者です。社会の反映を受けている子どもの心をとらえて、子どもを守る存在です。子どもの訴えていることを、心で受けとめ、心で一緒に解決していく姿勢が求められます。豊かな心を育て、心の大しさを培っていく、そういうリーダーとして教師が存在しなければなりません。

湘南学園は、創立以来、個性を尊重することを大切にしてきています。又、将来社会のために活躍することのできる人間の育成をかけています。豊かな感情のものと氣品のある子どもを育てること、その教育の原点にたちもどることが大切です。

近年、体罰に対する社会的批判は非常に厳しいものとなっています。体罰が、子どもの心の形成にとつて、ふさわしくない指導の形態であることが、明らかになつてきているからです。

湘南学園の建学精神を、子ども達の発達の視点から、そして子どもが社会反映の存在であるという前提から、とらえかえすことが大切です。

『絆は見事に受け継がれた!』

中高第3回新体育祭!

中高生徒会指導主任 荒木伸浩

「祖父が創業した会社を父が受け継いで大きくした。その会社を今度は孫である自分が継いだ結果、会社を安定したものにして行くか、それとも、自身の経営ミスで潰してしまうことになるか、三代目の果たす役割は非常に重要だ。今年の「第3回新体育祭」も先輩達が苦労の末築き上げ、そして発展させたものを君達が受け継ぐことになる。君達は「新体育祭」の三代目として、今後の体育祭の行方を担うとても大切な使命を背負っている。体育祭を生かすも殺すもまさに君達次第だ!」

これは、今年2007年の初頭に行なった生徒会冬合宿で、僕が子ども達に発表させていた言葉です。子ども達はすでに懇ねていて、僕が言われるまでもなく、「体育祭をさらに発展させ最高のものに取り上げてやる!」と。まず、人事面で体育祭は受け継がれました。昨年の体育祭開催実行委員長の信清あゆみさんが今年の実行委員長になつてくれました。信清さんらが掲げた体育祭のス

ローガンは、「Succeed B.B.」受け継がれる絆!でした。先輩達から受け継いだ3回目を迎えた新体育祭を「Succeed B.B.」で「成功する」、「Succeed B.B.」で「受け継ぐ」という意味を込めてのローガンです。サブタイトルの「絆」というのはもちろん、湘南学園の持ち味である「学年を越えた一つの家族のような絆」のことです。

このようなローガンの基で、今年の体育祭企画立案するにあたって最も力を入れたのは、「もつとたくさん競技に出たい!」という生徒の声を如何に実現させることが出来るかという点でした。そこで、「中学の学年競技を増やす」「招集やルール説明時間短縮する」「特別時間割期間の有効活用」といった課題をあげ、その具体化に向けて、自分達で考えて、工夫し、様々な問題をクリアして行ってくれました。その努力の甲斐あって、競技数を増やしたにも関わらず、運営をスマーズに進めることができ、昨年の課題であつた「計画通り時間通りに体

育祭を実施する」ことが出来ました。今年の実行委員の係長達が作成してくれたマニフェストは、あつと驚くべきもので、これらの書類も次年度の後輩達にしっかりと受け継がれるものとなりました。

余談ですが、先日テレビで、小林製薬に関する番組が放映されていました。「市販の薬が売れなくなり、会社の経営状態が大きく傾いた時、会社を救つたのが商品のネーミングの工夫だった。」「フルーツレットおくだけ」「冷えビタク」「熱さまシート」などのメガヒット商品を生み出すことが出来たのは、社員の英知を結集したネーミングによるものだった。」といふコンセプトの番組でした。

日産自動車には、大ヒット商品のワンボックスカー「エルグランド」という車があります。これに對抗して、トヨタ自動車が作ったのが「グランドハイエース」だつたと聞いています。しかし、グランドハイエースは、商用車であるハイエースのイメージを引きずり売れ行きはあまり伸びなかつたそ

うです。そこでトヨタはこの車と同じタイプの車を新たに「アルファード」と名前を変えて売り出した結果、この車の売り上げは一気に伸びたと聞きました。

湘南学園中高の生徒達は、競技のネーミングにてつもなくこだわります。今年も、大玉送り「宅急便(宅急便)」「中学竹引き」「竹取物語」、守って玉入れ「帰つて来た!プロテクトX」、30人60脚「足多(明日)」は足多(明日)の風が吹く」、高校駅馬戦「國士無双!男達の大和魂」など、いろいろな言葉をもじりながら、印象的なインパクトの強い競技名を楽しそうに考え出しました。

体育祭の翌日、高2のリーダーの生徒が、僕にはにかみながら何とも嬉しそうに次のように語ってくれました。「ある下級生が『先輩、私が高2になつたら先輩のようになりたいです!』と言つてくれたんだですよ。それがめちゃめちゃ嬉しかつたです。」と。今年も、体育祭を通じて、子ども達がプライスレスなものを持ち手に入れることができたのではないでしょうか。来年もまた、子ども達がここまで築き上げてくれた新体育祭を「Succeed B.B.」してもらいたいと思っています。

—100七年中学入試験の結果を受けて—

中高入試広報主任 山田 明彦

この春の中学校入試は、二年続けて新中一が6クラスになっていた。経験を受けて、入試回数を1回減らし、合格者の人数もさらにしました。初日の2月1日を外したのは、受験者数と手続き率が2日・3日に比べてここ数年間やや低めだったからです。また最終日の6日は「一次ではなく合格のC日程として、第一志望で三回とも受験された方々の優遇措置を、

ここで実施しました。その前回の午後入試廃止に続く入試規模の縮小を図ったのです。ここ数年の難化や倍率急上昇への敬遠や警戒から、志願者の減少は一定覚悟していましたが、前回から微減にとどまり、実質競争率は何と5.8倍という数字になりました。首都圏全体でもランクされる「狭き門」でした。学園小から迎えた内部進学生はここ数年間より5名増えて89名で、新中一の合計は190名となりました。

最後の6日まで三回全て受験された方が多さに驚きました。優遇による合格もかなわず願いの届かなかつた御家庭は、1・2・3世帯も

いらっしゃるのです。湘南学園を第1志望とされた御家庭の著しい増加がます有り難く、そのご期待に応える責任の重さを痛感します。

学校説明会や学校行事に参加されて、安心され期待を持ったとのお声をたくさん頂きました。特に生徒達の「明るく和やかな雰囲気」「活気があり楽しそうな雰囲気」といった共学校らしい様子は好感を集めているようです。

一方心配な部分や改善を要望するご指摘も受けています。これらも含めて、新入生と保護者全員の方々から、入学にあたっての詳細なアンケートをとらせて頂いています。まとめた結果は現場教員が共有していますが、傾聴に倣するご意見が多数ありました。

大学進学に関する高いご期待があり、基礎学力を培う充分なケアや部活動・行事との両立に対するご希望は特にメインになっていました。また社会や時代の不安が強まる中で、6年間の中で自分に合った進路目標をしっかりとつけて欲しい、また見つけたいという希望が目立つて多かったことも注目されました。

新中一5クラスの教室は、クラスエリヤー3階に位置しています。学年全体の朝読書も継続され、生徒会主催の「ウエルカムバーベキュー」や障がい車体験を中心とする特活の前半を経験しています。最初の定期試験を経て、クラブの本入部もいよいよ迎えています。

学園へ入って良かったと思つて頂けるこれから取り組みが問われていきます。在校生各自が居場所に恵まれ、学習や諸活動で充実感や達成感を得られるよう奮闘していかなければなりません。保護者の方々とのコミュニケーションができるだけ密にして進んでいきたいと願っています。

来年度中学募集に向けた取り組みも始動しています。先日のオーブンキャンパスには約400世帯の方々が参加されました。受付、案内や部活動参加で当日協力してくれた補助生徒も200名以上いました。親身あふれる笑顔の応対、説明は賞賛のお声を集めています。湘南学園は、みんなの力で作り上げる学校です。

(1) 今年度中学1年生の概数

	男子	女子	合計
内部進学生	40	49	89
外部入学生	54	47	101
今年度中1	94	96	190

(2) 2007年中学入試・各日程の結果集計

	出 票	受 賦	合 格	実入学
2月2日A日程	326	294	54	34
2月3日B日程	439	318	60	32
2月6日C日程	412	289	42	35
合 計	1177	901	156	101

※欠席者の中には、本校に複数回出願され、合格以後の試験については自動的に欠席となる受験生も多数におられます。

(3) 中学入試 応募者数・受験者数の推移

	応募者数	受験者数
1997年	1048	797
1998年	1171	877
1999年	783	560
2000年	586	410
2001年	675	440
2002年	667	514
2003年	816	562
2004年	1320	1018
2005年	1652	1309
2006年	1245	939
2007年	1177	901

2007年度入試の結果と今年度の取り組み

中高学習進学指導主任 川崎 健一

大学受験人口は減少の一途にあり、二〇〇八年入試では入学定員が入学者数を上回る「全入時代」を迎えると言われています。

もちろん、全受験生に占める現役生の比率は年々上昇し、二〇〇七年入試は87.1%が現役生で占められる入試となりました。

大学入試センター試験の平均点がダウンしたこと、国公立大総志願者数が七、〇〇〇人減少したものの、難関国公立大学では志願者数が前年並みにとどまり、難関大志向をうかがわせる入試になりました。

また、私立の大手でも難易度の高い大学中心に志願者が増加し、一極化が加速しています。難関大を中心に行なう各大学は急ピッチで学部の改組や、入試制度改革を行っています。これらの大学を取り巻く環境の変化が懸念される中、二〇〇六年度の卒業生諸君は素晴らしい進学実績を残しました。

だと思います。「一般推薦やAO入試が拡大していく中で、推薦入試には頼らず、一般入試を選択した生徒が多かったことも二〇〇七年の入試結果を振り返る上で欠かせません。

しかし一方で、合格者全体の数を見ると、総合格者数が伸びず、全体の学力の引き上げと進路指導の強化という課題がはつきりとした入試結果でした。主要な大学の合格数を最後に掲載しましたので、参考下さい。

大学入試を取り巻く環境の変化に対応しつつ、生徒諸君一人一人の学力を伸ばし、希望進路を実現することを目指し、学習進学の指導体制に取り組んでいきたいと思います。

進路指導室では自分自身の模擬試験の資料・先輩たちの学習の軌跡(もちろん匿名です)・各大学の入試情報などを見ることが出来ます。今後も質の高い情報を提供していきます。

本校では大学の入試担当の方を招いての入試説明会を実施しています。今年度に入り、説明会への参加を希望してくださいる大学が増えてきています。生徒諸君が自分の進路を考えるきっかけの一つとして利用してくれる事を願っています。

2007年度大学入試 合格実績

【国公立大学】 (私創)	
東京	11(1.0)
東京農工	3(3.0)
名古屋	1(1.0)
山梨	2(2.0)
横浜国大	1(0.1)
神戸	1(0.1)
宮崎	1(1.0)
首都大学東京	3(3.0)
横浜市立	2(1.1)
筑波	2(2.0)
神立保健福祉	1(1.0)
国公立大学計	18(15.8)

【私立大学】 (私創)	
青山学院	9(7.2)
麻布	2(0.2)
着手書科	1(1.0)
慶應	2(1.1)
学習院	5(3.2)
学習院女子	2(2.0)
神奈川川	20(17.3)
神奈川工科	3(3.0)
神奈川歯科	2(0.2)
金沢工業	1(1.0)

関西学院	3(0.3)
関東学院	10(7.1)
北里	13(12.1)
京都産業	1(0.1)
共立薬科	2(2.0)
杏林	1(0.1)
慶應義塾	14(10.4)
國學院	2(0.2)
国際医療福祉	1(1.0)
国士館	3(3.0)
駒澤	7(3.4)
産橋	1(1.0)
芝浦工業	6(4.2)
上智	3(7.1)
昭和	3(3.0)
昭和女子	2(2.0)
昭和薬科	4(4.0)
女子美術	2(1.1)
城西国際	1(1.0)
白百合女子	2(2.0)
杉野服飾	1(1.0)
成蹊	3(3.0)
成城	11(6.5)
聖マリアンナ医療	1(1.0)
洗足学園音楽	1(1.0)

同志社	1(0.1)
獨協	2(2.1)
二松学舎	1(1.0)
新潟医療福祉	1(1.0)
日本	13(10.3)
日本獣医学生会	1(1.0)
日本獣科	1(1.0)
日本女子	2(2.0)
日本赤十字看護	1(1.0)
日本体育	1(0.1)
フェリス女学院	3(3.0)
文化女子	1(1.0)
法政	14(8.6)
星葉科	3(3.0)
松本薬科	1(1.0)
武蔵工業	4(4.0)
武藏野美術	2(2.0)
明治	22(22.0)
明治学院	14(10.4)
日白	1(1.0)
横浜薬科	2(2.0)
立教	16(8.6)
立正	3(2.1)
龍谷	1(0.1)
和光	1(0.1)

早稲田	16(15.1)
私立大学計	10(8.8)

【他の大学】 (私創)	
防衛大学	1(1.0)

【短期大学】 (私創)	
駒沢女子短期	1(1.0)
鶴見女子大学短期	1(1.0)
東京成徳短期	1(1.0)
東京農業大学短期	1(1.0)
山形大学短期	2(2.0)
横浜美術短期	1(1.0)
短大計	7(7.0)

【専門学校】 (私創)	
帝京医療技術	1(1.0)
東京国際福祉	1(1.0)
朝鮮大学院セントラル	1(1.0)
横浜労災看護	1(1.0)
専門計	4(4.0)

東平成18年度
卒業生 163名

中高専任教諭 中川達三先生が
永眠なされました。

永眠なされました

中学校高等學校長 古市好文

既に、中学校高等学校の全校生徒の皆さん、および保護者の皆様には、去る6月12日付「訃報」で、中川達三先生のご逝去についてお知らせ致しました。ことで、あらためて中川達三先生が去る6月11日享年40才で永眠なされたことをご報告し、謹んで、めいふくをお祈りいたします。

ありました。この間数学と理科の教員免許を取得なされ、研究室から他私立高校で教へんととられます。平成13年に湘南学園中学校高等学校で授業を受けもたれました。平成17年秋より担任を受けもち、専任教諭として湘南学園で活躍されました。

この間本校に着任以来、数学教育に力を注がれ、「分かりやすく力のつく授業」と生徒たちから好評でした。

平成17年度秋から二年間、高等学校のクラス担任として、さらにテニス部顧問として、生徒たちを暖かく指導していただきました。大学進学について、生徒と一緒に大学に訪問するなど、もあつたと、卒業生からきいています。

学校法人から

耐え難い悲しみですが、生徒の皆さんが、中川先生の想いを受けとめ、これから学校生活や学習に邁進んでくれることを、教職員一同願っています。

これらの学校生活や学習に啓発
んでくれることを、教職員一同願つて
おります。

中川達三先生の「めいゆくを中心
りお祈り致します。

人事報告

白井	智子	平成十八年度退職者
永野	絵里香	
渡邉	ありす	
村上	義則	
小俣	百合子	
伊藤	實季子	
野崎	有紀	
吉田	田代	
特田	博重	
四本	麻美	
忠	佳子	
（事務）	（中高臨任教諭）	（小学校教諭）
（同）	（同）	（中高教諭）
（同）	（同）	（小学校教諭）

平成十九年度新採用者
館内 柿樹 (幼稚園教諭)
進藤加央里 (同)
三浦 重紀 (小学校教諭)
岩谷 省三 (小学校臨任教諭)
植田 卓真 (中高教諭)
新堀 宜興 (同)
田中 民子 (中高臨任教諭)
義教 (法人事務局長)

(中高級任教職
法人事務局長)

今後の予定